

初期のポケットベル受信機

First-generation pager

ポケットベル(無線呼出サービス)は、1968年にわが国で初めて東京地区で開始した。

サービス開始当時の B型 ポケットベルは、アナログのトーン方式であり、大きさはタバコの箱よりも大きく、重さは約160gであった。

